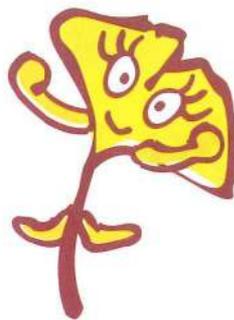




広報

# みまた



2001 APRIL



遊びに来てね!! 上米公園に大型遊具が完成



## 目次

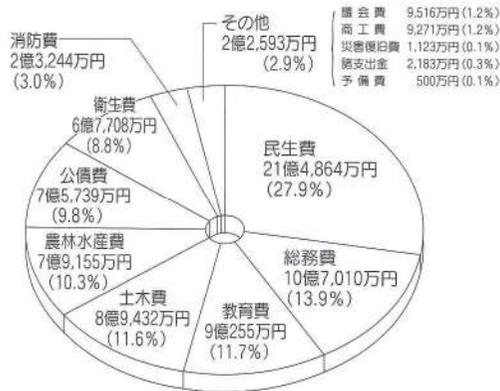
■ 特集1 平成13年度当初予算-----	2	■ みんなの広場-----	18
■ 特集2 第四次三股町総合計画-----	8	■ 図書室だより-----	21
■ 特集3 健康づくり推進員-----	10	■ お知らせ-----	22
■ まちの話題-----	16	■ いきいきさん(炭木次夫さん)-----	26

# 「心」の通う 町政」をさらに進めます!

## 平成13年度会計別予算

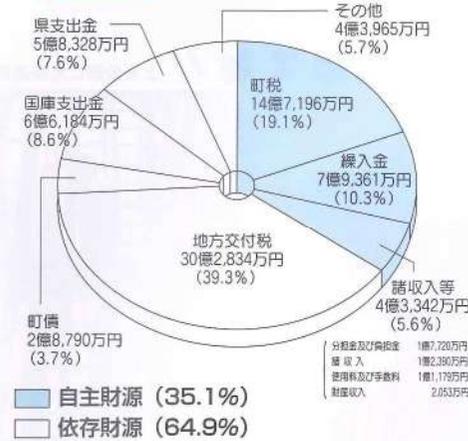
区分	予算額(万円)	対前年比(%)
一般会計	77億0,000	80.6
特別会計		
国民健康保険	22億2,181	102.6
老人保健事業	22億7,200	100.8
農業集落排水事業	9,327	46.8
墓地公園事業	2,605	102.6
公共下水道事業	4億4,934	101.4
介護保険	11億9,543	112.3
小計	62億5,790	101.7
企業会計		
国民健康保険	7億2,929	99.7
水道事業	3億9,251	115.7
小計	11億2,180	103.1
合計	150億7,970	89.8

## 歳出 77億0,000万円



## 予算総額 150億7,970万円

## 歳入 77億0,000万円



(※四捨五入の関係で合計と率が一致しないことがあります)

本町の平成十三年当初予算は、三月五日から二十二日にかけて開かれた町議会「平成十三年第三回定例会」で、原案どおり可決されました。

一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額は、150億7,970万円。前年度当初予算に比べて、10・2%減(一般会計の予算額は77億0,000万円、対前年度比19・4%減)となっています。

一般会計においては、総合文化施設、第二地区交流プラザおよび西植木コミュニティセンターの本体工事が完了したため大幅に減っています。

今年度の当初予算の特徴は、きびしい財政事情の下、限られた財源を有効に活用すべく、町民からの要望の強かった事業とともに、真に必要な事業に最優先して着手するなど堅実型予算となっています。

今月号では、平成十三年の当初予算の概要と主な事業について紹介します。



三股町長 桑畑和男

**町民と行政が一体となった地域づくりに努めます**

桑畑町長は、町議会平成十三年第三回定例会の冒頭で、今年度の町政の進め方(施政方針)について述べた。その一部を紹介している。

私は、町長に就任以来、町の長年の宿願でありました三股町総合文化施設であります、三股町立文化会館と三股町立図書館がまもなく完成いたしますが、この間における町議会議員の皆様をはじめ、町民各位のご理解ご協力に對しまして深く感謝申し上げます。町政の建設に当たりました、「町政は、町民あってのもの、町民みんなのものであり、町民中心のものでなければならぬ」と考えた、心の政治、「心の通う町政」の理念に對するご理解が得られたのではないかと思っております。そして、さらに町政への懸命な取り組みを行い、議会議員の皆様をはじめ、町民各位の御協力と御理解を賜りたいと存じます。中略：効率的であったかみのある行政運営については、二十一世紀を迎え、ますます厳しさを増す財政事情と相俟って尚一層の行政全般における効率化が求められることは必至であります。そこで、IT(情報技術)革命に對し、インターネットによるホームページを開発し、情報提供に努めてまいります。

更に、今後も行政改革大綱に基づく事務事業の合理化に努めるとともに効率的であったかみのある行政づくりを目指します。また、分権型社会に對する職員の高齢化、職務遂行能力、政策形成能力の向上を図ると共に、郷土愛に満ちた人材の育成に、努めてまいります。また、女性の社会参加の促進については、平成十三年三月に策定予定の三股町女性プランの策定を踏まえ、意識改革を進める施策に努めてまいります。

町民総参加のまちづくりについては、町民と行政が一体となった地域づくりを展開して参ります。また、町民参加型によるイベントの企画・立案を推進し、更には、新ひむかづくり運動の一環として、花の輪運動などを通して町民の連帯意識の高揚と醸成に、努めてまいります。

広域行政の推進については、人産業、技術、文化等の交流拠点として、また、同時に関係市町村との連携と協働体制づくりに努力してまいります。

国が促進しています市町村合併については、合併を促進する動きが高まるものと予測されますが、本町といたしましては、町民の総意を重視しながら対処してまいります。以上の私の所信の一端を申し上げたが、私は常に町民主体の施策を展開すべく、清潔で公正な執行管理を行い、強い信念と情熱をもって、粉砕砕身、全力を傾注して参る所存であります。議会議員の皆様をはじめ、町民各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。施政方針といたします。

## 一般会計当初予算の歳入・歳出の内容

### 〈歳入〉

「町税」で14億7,196万円を見込み、歳入全体の19・1%を占めています。これに、基金等からの「繰入金」、保育料などの「分担金及び負担金」や「使用料及び手数料」などを合わせた「自主財源」(地方自治体が自らの意志に基づいて徴収するもの)は、35・1%となっています。一方、地方交付税をはじめとする「依存財源」(国や県の意

志決定で地方自治体に交付されるもの)のうち、「町債」の発行額は、前年度当初に比べ80・7%減(12億290万円減)となっています。

町では町債を発行するとき、償還額に對して、国から交付税措置が受けられる有利なものを積極的に選び、将来に對しても健全財政を確保するよう努めています。

### 〈歳出〉

町では、「第四次三股町総合計画」等主要な計画を基に事業を推進します。また、これまで以上に財政健全化に努めるとともに、二十一世紀の初年度として長期的視点に立って、「活力にあふれ心あたたまる住みよいまち」を築くため、地域の課題に積極的に取り組み、住民福祉の向上に努めています。目的別内訳として、「教育費」は、総合文化施設や第二地

区交流プラザ、西植木コミュニティセンターの本体施設工事が終わったことなどから、前年度当初に比べ70・3%減(21億3,822万円減)となっています。

また、性質別内訳として、人件費、扶助費などの「義務的経費」は歳出全体の44・2%。普通建設事業費などの「投資的経費」は17・6%などとなっています。

## あたたかみのある 福祉と健康のまちづくり

- **町立病院施設整備事業** 1,800万円  
院内施設の整備と近年の医療技術に対応するために、新しい医療機器を導入します。
- **予防接種業務** 2,148万円  
ポリオ・二種混合・三種混合・麻しん・風しん・日本脳炎・ツ反検査・BCGなどの予防接種を計画的に実施します。
- **人間ドック補助事業** 2,854万円  
40歳以上の住民を対象に、町立病院で人間ドックを受診された方への費用の助成を行っています。特に、40歳・50歳のそれぞれの誕生日に受診された方は、基本料金の全額補助が受けられます。
- **住民基本健康診査事業** 4,167万円  
40歳以上の住民を対象に、血圧・検尿・採血・胸

## 活力にあふれる 産業のまちづくり

- **農道等整備事業** 1億900万円  
小園地区の農道や石寺地区の水路を整備するほか、市街地を流れる水路の地下埋設も行います。
- **民有林道開設事業** 1億3,712万円  
高畑林道を整備します。延長571.8<sup>㍎</sup>、幅員3～8<sup>㍎</sup>。
- **優良家畜導入事業** 1,429万円  
資質の高い家畜を導入し、畜産経営の向上を図ります。
- **農村広場整備事業** 3,800万円  
餅原地区に4,800平方<sup>㍎</sup>の多目的広場を整備します。



寝たきりの方などを対象にした訪問入浴サービス

部レントゲンなどの健診を年に一回計画的に実施します。(勤務先等で健診される方や病院等で検査済の方は受診の必要はありません)

- **放課後児童健全育成事業** 1,223万円  
低学年児童が放課後に安心して過ごせる場所を見童館に設けます。5月から9月までの間は、午後6時まで利用できます。



畜産共進会の様子

- **グリーンツーリズム事業** 210万円  
農作業等の体験を通じて、都市に暮らす人々に農村と三股町の魅力を伝え、都市と農村の活発な交流を支援していきます。

- **21世紀を担うむらづくり事業** 1,329万円  
森木集落館に農産物加工室を増設し、あわせて農産加工の支援・育成を図ります。

## 自然と調和した 快適な環境のまちづくり

- **公園整備事業** 1億9,500万円  
上米公園および矢ヶ測公園などの都市公園の整備を行います。
- **下水道事業** 4億4,934万円  
公共下水道の整備を行います。今年度は処理場建設に着手します。
- **循環型ごみ行政の推進** 1億4,168万円  
住民に身近な「ごみステーション」での資源ごみ回収や収集団体への補助金交付など、ごみの減量化とリサイクルに取り組みます。
- **合併処理浄化槽設置整備事業** 4,941万円  
河川の水質汚濁防止を目的に、小型合併浄化槽を設置する人に補助金を交付します。今年度130基の設置を予定しています。

## かおり高い文化と 豊かな人間性を 培う文教のまちづくり

- **小・中学校施設整備事業** 1億606万円  
長田小学校の運動場整備のほか各小中学校の施設の整備を行います。
- **21世紀まちづくり中高生海外派遣事業・ふるさと振興人材育成国内派遣事業** 447万円  
国際感覚や幅広い経験を身につけ、次世代を担う人材を育成するために、中高生を対象にした海外研修、小学生を対象にした国内研修を行います。
- **文化振興事業** 2億195万円  
新しく建設された文化ホールおよび図書館の運営、および郷土芸能のほか多種にわたる文化活動の発展を促進します。

## 13年度に町が取り組む主な事業

※⑩は13年度から新しく始める事業です。



リサイクルが進む白色トレイ(左)とペットボトル(右上)

- **畜産環境改善対策事業** 523万円  
家畜公害を防止するために、家畜の糞尿処理機械の購入費および簡易堆肥舎の建設費の一部を助成するほか、糞尿発酵資材を購入します。



昨年7月、町馬踊り保存会が購入した牡馬「良二千号」



### 西植木コミュニティーセンター 整備事業

4,883万円

人口増加の著しい西植木地区に、地域づくり活動の拠点となるコミュニティーセンターを整備しました。



計画の内容を検討する「女性行政推進懇話会」

### 男女共同参画計画策定事業

300万円

性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会づくりのための指針となる計画を策定しました。



### 教育用コンピュータ (インターネット接続)整備事業

629万円

町内の各小学校に、インターネット接続ができる教育用コンピュータ関連機器を整備しました。コンピュータ131台、映像設備ほか。(中学校は平成11年度に整備済)



訪問調査の様子

### 介護保険事業

9億9,000万円

昨年4月から介護保険制度が始まりました。本町でも訪問調査および認定審査会を実施。673人が要支援・要介護認定を受けています(平成13年2月28日現在)。同年2月中は、574人が介護サービス等の給付を受けています。

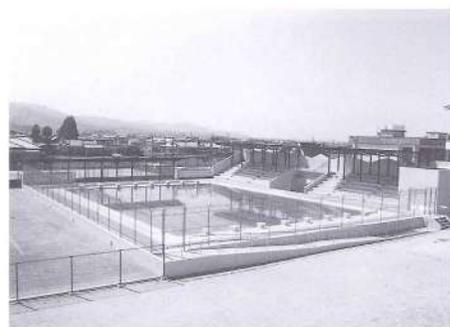


上米公園の大型遊具

### 都市公園の整備事業

2億1,100万円

上米公園や前目公園、旭ヶ丘運動公園のほか、町立公園の整備や維持管理を行いました。



### 三股中学校プール改修工事

1億3,814万円

テニスコートへの水もれなど老朽化していたプールを全面改築しました。

12年度に行った主な事業を  
写真でお知らせします



### 総合文化施設整備事業

27億765万円

昇降機能付きの舞台および可動いす(413席)を設けた「文化会館」、約10万冊所蔵可能でビデオやCDも視聴できるAVコーナーを備えた「図書館」を整備しました。



### 第2地区交流プラザ整備事業

3億96万円

樺山児童館跡地に、児童福祉施設と体育館を兼ね備え、地域住民の交流活動の拠点となる施設を整備しました。



# 『自分たちの健康は自分たちで守ろう』

健康づくり推進員は、地域における健康づくりをすすめるため、『自分たちの健康は、自分たちで守ろう』を合い言葉として、健康的な生活の実現に向けてさまざまな活動を行っています。町から委嘱を受け、あらゆる健康づくり活動に積極的に参加し、普及啓発を行う「健康づくり推進員」。

平成十三年度から、町内全域に活動を広げる計画です。今月号では、その活動の様子を紹介いたします。



みんなで楽しく「健康づくり」(第4地区公民館)

## 健康づくり推進員の起り

町では、以前から、基本健康診査やがん検診等の各種健診、疾病予防、健康増進を目的にした健康教室、保健婦の家庭訪問による健康指導などをすすめてきました。また、二股町国民健康保険でも健康指導事業をはじめ、スポーツ大会開催など、健康づくりに向けた事業に取り組んできました。

すでに、町内では、母子保健推進員(二十九人)、食生活改善推進員(十四人)の方々が、町から委嘱を受け、それぞれ母子保健や食生活改善という視点から、日常生活における健康指導や地域の健康づくりのために活動しています。

その効果もあって、健康づくりを意識する方々は確実に増えていきます。しかし一方では、生活習慣病予備軍も含め、疾病の罹患者はなかなか減少せず、重篤化、長期化(慢性化)していることも事実です。これにより、今や「医療費の増加」「健康保険料(税)の増加」を避けて通ることができない

状況になっていきます。

そこで、「健康づくり(五本柱)」という大きな視点から、健康づくりを推進しようと「健康づくり推進員」の存在が重要になってきました。

平成十年度から三年間、国保の保健事業として、町内の3・4・5地区をモデル地区に、健康づくり推進員の育成をすすめてきました。

## 健康づくり推進員の活動

平成十年七月の発足当初、公募で集まった健康づくり推進員は二十六人。

皆さん、仕事や育児の忙しい中から時間を割き、一からのスタートでした。

まず、定期的に研修を行い、「健康とは何か?」、「身近にできる健康づくりとは何か?」、「地域組織の活動の必要性は?」などについて学習してきました。

そして、「健康づくり推進員と

## 健康づくりの五本柱



十一年度には、健康づくり推進員を公募し、モデル地区以外の6・9地区から三人の健康づくり推進員が新たに加わり、現在の三十五人(男性五人、女性三十人)の体制となったのです。

そして、十三年度からは、町内全域での健康づくり推進員を目指して、健康づくり推進員を全地区に配置し、その育成と活動を展開していくことになりました。

して、まず地域で何が出来るのか?」を協議し、次のような活動を行っていくことになりました。

①住民への健康づくりのアドバイスや情報提供

②健康管理センターなどでの健診、健康教室への参加呼びかけ

③研修会への積極的参加

④広報誌「すこやか通信」の自主作成と配布

また、自治体公民館などで開催される「健康づくり教室」では、健



大崎マルさん 戸郷秀子さん 轟木愛子さん 小牧育子さん

轟木地区健康づくり推進員

## 「多くの方が参加され、喜んでもらっています…」

「健康づくりが盛んに言われはじめた二年前、私たちの地区には身近に親しめるグラウンドゴルフのチームがありませんでした。

そこで、同じ地区の推進員と話し合い、健康づくりの場をみんなで作ってみようということになりました。

当時の自治体公民館長に働きかけ、グラウンドゴルフ用品を購入。メンバーを募り、各自でもスティックを購入しチームが発足しました。体育指導員の講習を受けたこともありました。

現在は週二回(木・日)、梶山大橋付近の河川敷で、約二十人が集まっては、楽しく体を動かしています」

さらに轟木地区では夜間でも健康づくりができるようにと、最近、卓球チームも結成され、集落センターで月二回活動しています。

このように、轟木地区では四人の健康づくり推進員が、地域の皆さんと協力しながら健康づくりをすすめています。



町内を楽しくウォーキング



食と健康を考える「栄養教室」

健康づくり推進協力員(モデル地区自治体公民館長)十人も協力し、テーマの検討、住民への参加の呼びかけなど、健康づくり推進員が積極的に企画・運営に加わります。

さらに、町担当課と連絡調整しながら、各地域での健康づくり事業にも参加します。

「健康づくりが大切なことは誰もが知っていること。これからは健康づくりを意識するだけにとどまらず、さらに健康づくりのため

の「実践」にも取り組むことが大切だ。

しかし、一人ではなかなか始めるまでにたどり着きません。だからこそ、家族ぐるみ・地域ぐるみでの支援が欠かせません。

健康づくりの輪が一人から二人、そして家族から地域へと広がっていくことを期待しています」

と、四年目を迎える健康づくり推進員の皆さんは、今後の活動に向けて熱意を燃やしています。

## 地域での健康づくり推進員の取り組み

健康づくり推進員の活動の大きな特色のひとつに、「地域の人々とのふれあい」があります。

教室に参加したり、自らが広報誌を配布したりすることで、多くの人々と言葉や笑顔を交わしながら地域に溶け込み、つながりを深めることができる。これもまた、健康づくり推進員の大きな目的のひとつなのです。

今年度からは健康づくり推進員の活動を、今まで以上に地域に根ざしたものにしていき、地域の特

性をいかした内容で教室を開催するなど、住民の皆さんの意見を取り入れた健康づくりを展開していきます。

## 健康づくり推進員募集

今年度から町では、町内全域で「健康づくり推進員」を先頭に健康づくりの輪を広げていきます。

そこで、町内の各地区で、健康づくり推進員(任期二年)を多数募集します。

健康づくりやその活動に興味や関心がある方であれば、年齢・性別・資格等は一切問いません。

過去三年間の健康づくり推進員活動を参考に、食生活改善推進員や母子保健推進員と協力しながら、まずは「自分の健康づくりのため」にできることから始めてみませんか?

そして、健康づくりの輪とともに、健康づくり推進員の輪を広げていきましょう。

## 問い合わせ

福祉保健課国保係  
 〇五二一〇一〇一(内線三三三)  
 三股町健康管理センター  
 〇五二一八四八一

# 平成十三年度の新規採用は四人 異動総数は七十二人

町は、課長級十人、課長補佐級十四人、係長級十五人、一般職三十三人（新規採用四人を含む）、計七十二人の定期異動（四月一日付）を発表しました。※現職（前職）氏名の順

【新規採用】  
福祉保健課国保係 増田かおり  
水道局工務係 河野藤吉  
町民生活課戸籍住民係 飛松誠一  
生涯学習課図書館係 野崎美智代



辞令を受け取る新規採用職員

【課長級】  
財政課長（福祉保健課長）原田順一  
▽企画調整課長兼開発公社事務局長（病院事務局長兼健康管理センター事務局長）和田輝義  
▽財務課長（企画調整課長兼地域振興室長兼開発公社事務局長）柳崎一彦  
▽町民生活課長（事務課長）指宿秋廣  
▽福祉保健課長（町民生活課長）下石年成  
▽農林振興課長（給食センター所長）椎原保直  
▽生涯学習課長（農林振興課長）木佐貫辰生  
▽健康管理センター事務局長（町民室室長補佐）山田忠雄  
▽病院事務局長（財政課長）堂村和秋  
▽給食センター所長（生涯学習課長）温水東嶽

【課長補佐級】  
総務課課長補佐（人事）（福祉保健課課長補佐）高橋孝福  
▽岩元安子  
▽総務課課長補佐（行政）兼消防交通係長（生涯学習課課長補佐兼社会教育係長）二宮利博  
▽企画調整課課長補佐兼情報システム係長兼地域振興係長兼開発公社事務局次長（福祉保健課付社会福祉協議会出向）大脇哲朗  
▽町民室室長補佐（福祉保健課課長補佐）（国保）兼国保係長）永山正廣

町民生活課課長補佐（環境保全）  
環境保全係長（生涯学習課課長補佐）（社会体育）兼社会体育係長 黒木博規  
▽町民生活課課長補佐（年金）兼墓地公園係長）津曲香代子  
▽福祉保健課課長補佐（国保）兼国保係長（総務課課長補佐）（行政）兼消防交通係長）下石康博  
▽福祉保健課付社会福祉協議会出向（地域振興室室長補佐兼総務係長兼開発公社事務局次長）岩松健一  
▽福祉保健課課長補佐（高齢者福祉）（農業委員会農地調整係長）山元道弘  
▽畜産課畜産振興係長を解く（畜産課課長補佐兼畜産振興係長）隈元孝一  
▽耕地課課長補佐（農業集落排水事業）（都市計画課課長補佐兼公園管理係長）下沖常美  
▽都市計画課課長補佐兼公園管理係長（耕地課課長補佐）（農業集落排水事業）（大坪和正）  
▽生涯学習課課長補佐（公民館・社会体育）兼社会体育係長（企画調整課課長補佐兼情報システム係長）森正一  
▽生涯学習課課長補佐（社会教育・文化・図書館）兼社会教育係長（総務課課長補佐）（人事）▽財部一美

【係長級】  
総務課秘書広報係長（会計課会計係長）坂元いわず  
▽財政課財政係長（病院庶務係長）黒木孝幸  
▽福祉保健課高齢者福祉係長（事務課住民税係）隈元祥  
▽会計課会計係

環境保全係長（環境保全）  
補佐（社会体育）兼社会体育係長 黒木博規  
▽町民生活課課長補佐（年金）兼墓地公園係長）津曲香代子  
▽福祉保健課課長補佐（国保）兼国保係長（総務課課長補佐）（行政）兼消防交通係長）下石康博  
▽福祉保健課付社会福祉協議会出向（地域振興室室長補佐兼総務係長兼開発公社事務局次長）岩松健一  
▽福祉保健課課長補佐（高齢者福祉）（農業委員会農地調整係長）山元道弘  
▽畜産課畜産振興係長を解く（畜産課課長補佐兼畜産振興係長）隈元孝一  
▽耕地課課長補佐（農業集落排水事業）（都市計画課課長補佐兼公園管理係長）下沖常美  
▽都市計画課課長補佐兼公園管理係長（耕地課課長補佐）（農業集落排水事業）（大坪和正）  
▽生涯学習課課長補佐（公民館・社会体育）兼社会体育係長（企画調整課課長補佐兼情報システム係長）森正一  
▽生涯学習課課長補佐（社会教育・文化・図書館）兼社会教育係長（総務課課長補佐）（人事）▽財部一美

長）建設課建築係長（筒井ヤスエ）  
▽農林振興課農政係長（農林振興課農林振興係長）中原信昭  
▽農林振興課農林振興係長（都市計画課都市計画係長）上原雅彦  
▽畜産課畜産振興係長（水道局総務係長）宮里勝子  
▽都市計画課都市計画係長（農林振興課農政係長）尼玉秀二  
▽都市計画課水道係長兼開発公社（地域振興室振興係長兼開発公社）（地域振興室建設係長）本村正博  
（地域振興室施設係長）  
▽議事事務局係長兼監査書記（総務課秘書広報係長）榎木たみ子  
▽農業委員会農地調整係長（町民生活課環境保全係長）久保田理  
▽生涯学習課図書館係長（福祉保健課高齢者福祉係長）新地浩  
▽水道局総務係長（財政課財政係長）水吉雅彦  
▽病院庶務係長（学校教育課学校教育係）補和代

【一般職】  
総務課付宮崎県実務研修（町民生活課戸籍住民係）永田祐樹  
▽財政課管財係（事務課資産係）佐澤孝志  
▽企画調整課地域振興係（財政課管財係）山内和広  
▽企画調整課地域振興係（企画調整課調査統計係）内村幸  
▽事務課住民税係（生涯学習課社会教育係）松野良保  
▽事務課資産係（議事事務局）杉下知子  
▽事務課納税管理係（生涯学習課文化係）綿田賢介  
▽町民生活課戸籍住民係（福祉保健課国保係）森加代子  
▽町民生活課環境保全係（町民生活課墓地公園係）宮越勝己  
▽福祉保健課児童福祉係（健康管理センター予防係）盛ユミ子  
▽福祉保健課社会福祉係（地域振興室総務係）山田正人  
▽福祉保健課社会福祉係（総務課付宮崎県実務研修）津曲浩二  
▽福祉保健課高齢者福祉係（在宅介護支援センター）西山美紀  
▽福祉保健課国保係（健康管理センター）保健指導係 甲川直美  
▽耕地課農林整備係（水道局工務係）別府大輔  
▽建設課建築係（都市計画課下水道係）竹町典子  
▽建設課土木係（耕地課農村整備係）内村栄男  
▽学校教育課学校教育係（畜産課畜産振興係）有村朋子  
▽生涯学習課社会教育係（福祉保健課社会福祉係）永山誠  
▽生涯学習課社会教育係（町民生活課戸籍住民係）上原さとし  
▽生涯学習課図書館係（生涯学習課公民館係）井上千里  
▽生涯学習課図書館係（生涯学習課公民館係）西真由美  
▽生涯学習課文化係（生涯学習課文化係）下村誠生  
▽生涯学習課文化係（事務課納税管理係）上村寛一  
▽水道局総務係（生涯学習課社会教育係）内田淳子  
▽水道局工務係（建設課土木係）永吉由貴夫  
▽健康管理センター予防係（水道局工務係）野元好又  
▽健康管理センター保健指導係（在宅介護支援センター）野口陽子  
▽在宅介護支援センター（福祉保健課国保係）時任百合子

## 「ふれあい中央広場」に決定 去川さん、指宿さんが命名



町は、一月九日から二月二十三日まで公募した「ふれあい中央広場」に決定しました。  
当用地は、役場の南に位置する約六・五畝の敷地で、昨年度完成した総合文化施設のほか、これから温泉施設、総合福祉センターなどを整備する計画です。  
町内の四歳の幼児から七十五歳までの四十一人から七十七の作品の応募があり、町職員で構成する

「ふれあい中央広場」に決定  
去川さん、指宿さんが命名  
選考委員会が審議した結果、東植木の去川亜沙美さん（12）と夢池の指宿良敏さん（71）の作品「ふれあい」を採用しました。  
三月三十日、役場町長室で感謝状と報償金の授与式があり、桑畑町長はそれぞれに贈呈した後、「町民に親しまれる愛称である」と期待しています。これから幅広く活用していきます」と述べました。  
指宿さんは、これまで数々の名称募集などに応募しており、日南の「おびすきドーム」も名付け親の一人。今回の決定に「夢のような思いです。とてもうれしく感じました」と喜びを語りました。  
また、去川さんは「応募しようと思ったとき、卒業した三股西小学校の『ふれあい広場』が思い浮かびました。みんながふれあいながら楽しんで過ごしていただければいいな」と話していました。  
応募していただきました四十一人の皆さま、誠にありがとうございました。

# ジェイ三股ページ



DJ POCKYのラジオ番組にも出ました



宮崎ケーブルテレビにも出演した



りんどう保育園



夢池保育園



ディスコカメラマンとディスコDJイミ

参加しました。私とカメラマンが考えたイベントだったので、二人で宣伝を一生懸命、頑張りました。DJ POCKYのラジオ番組に出たり、UMKに出たり、宮崎ケーブルテレビに出たり、新聞や雑誌にも宣伝できました。もちろん、番組に出演した時に三股町の宣伝（PR）もしましたよ！

また、国際交流ディスコを計画したいと思いますので、その時はぜひ一緒に遊びましょう！



三股幼稚園

3月中に幼稚園と保育園に行きました。りんどう保育園の年長の子どもたちが最後の日だったので、一緒に昼食を食べました。ごちそう様でした。みんな、小学校でも頑張ってくださいね！

三股幼稚園では、ゲームをやったり、子どもたちに英語で「メリさんの羊」の歌を教えました。とても上手に歌いました。

ひなまつりの時には夢池保育園に行きました。最後に太鼓の演奏をしてもらって、すごく良かったです。ありがとうございます！！



三股中学校

三股中学校で生徒たちとバスケットをさせていただきました。私はバスケットが大好きなので、すごく楽しかったです。皆さんが大変上手なので驚きました。国際交流研修コアも連れて行き、

相変わらず人気者でした。これからもよろしくお願致します。

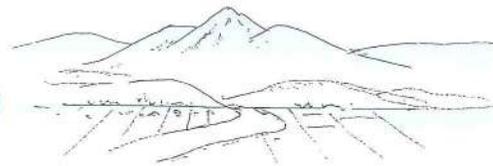


三股小学校

三股小学校で「オーストラリアの国紹介」をしました。そのあと、生徒たちと一緒にクリケットをして、本当に盛り上がりました。オーストラリアでは、野球はそんなに人気ありません。やはりクリケットとラグビーが一番有名ですね！もちろんプロ選手もいるし、ワールドカップも4年に1回行われます。2年前、オーストラリアがラグビーとクリケットの両方に勝ちましたよ！（ちょっと自慢をさせてね！！）

先月、宮崎市内で行なわれた「やっちゃんじゃがディスコ!!」は大成功でした。お客さん240名に来ていただき、朝2:00までみんなが盛り上がりました。参加費の中から約14万円をユニセフに寄付することができました。70~80年代のテーマだったので、私と三股中学校のカメラマン先生がちよっと変わっている格好をして、

# ふるさとへの便り



## 白瀬 嘉子さん

梶山出身(旧姓 隈元)



昨年暮れのことですが、三股町に住んでいる義姉、大村三千子さんから、宅急便でふるさとへの匂いのする里芋などが送られてきました。それと一緒に「広報みまた十一月号」が入っていました。同じく昨年十一月十一日に、都城市の中山荘で、「昭和二十五年三股中学校第四回卒業生」の同窓会があったばかりのころでしたので、この広報紙とも重なって、懐かしさがこみ上げて参り、ペンをとりました。

十一月号の「ふるさとへの便り」に掲載されていた、桑畑耕さんの近況を読んで、頑張っている様子に心打られました。また、明るい広報みまたの内容も、

ふるさとを離れていると、一ページ一ページがひとときわき生きると、そして新鮮に思えました。

十一月の同窓会は、平成七年に開かれた、「泉ヶ丘高校第六回卒業生」の同窓会とは違って、本当になつかしく、時のたつのも忘れられるほどでした。まさに、「朋あり、遠方より来る」で、当日は、県外からもたくさんの方々が参加、八十名を数えました。還暦を過ぎた同級生はすっかり面影のないほどの「いいじいちゃん、いいばあちゃん」で、名札を見ないと分からない人すらいたほどです。

私も、現在活躍していらつしやる中西泰昌教育長と同じ、梶山小、三股中と、共に学んだ仲間です。今は、私の両親も、お星さまになっていますが、姉たちは、三股町でお世話になっております。

私は、現在、延岡で暮らしております。地元の新聞に日本舞踊、生花、着付教室の開設二十六年目の祝賀会の模様を記載していただきました。また、三年前からは、カルチャープラザのべおか、高千穂町役場、北方町役場の生涯学習講座で社交ダンスの指導もいたして

おります。百人の会員に支えられ、毎日が楽しくてなりません。これからの残りの人生は、三度の食事よりも好きな「芸道」に励むつもりです。

不思議なもので、年を重ねるごとに、「ふるさと」が恋しく思い出されます。誇り高き文教の町、三股の地をかたときも忘れる日はございません。

工業都市・延岡の地より、三股町の益々のご発展を、心からお祈り申し上げながらペンを置きます。千八二一〇〇五五

延岡市山下町二丁目七十一三  
☎0982(34)0855



同窓会の参加者

## 半世紀ぶりに再会

第四回三股中卒業生

「ふるさとへの便り」の文中にある「第四回三股中学校卒業生(昭和二十五年年度)同窓会」は、昨年十一月十一日、都城市内のホテルで開かれました。

集まったのは卒業生三百四十二人中、県外から帰省した十九人を含む八十一人です。卒業して以来の再会という人も多く、約五十年前の懐かしい思い出話に花を咲かせました。その後、同じ日に開催されていた「第十回ふるさとまつり」会場に場所を移し、「ふるさと三股」を楽しみました。

また、参加者は「この同窓会を節目にしよう」と、母校への寄付を計画。二十四日、三股中を訪れ寄付を手渡しました。



11月24日、寄付を手渡す

## 国際交流事業「国際交流キャンプ」参加者募集

日時：5月19日(土曜日) 15:00から  
20日(日曜日) 15:00まで

場所：宮崎県立御池少年自然の家  
内容：1泊2日の日程で、国際交流員との交流や様々な体験を通して、相互理解や国際感覚を身に付ける。国際交流員7名も参加します。

参加費：1名 ¥2,000 (食事代、シーツ代、材料代、保険料ほか)

締め切り：2001年5月7日まで

申し込み方法：参加申込書に必要事項を記入の上、参加費と共に提出してください。

申し込み先：教育委員会生涯学習課ジェイミーまで

〔生活改善実行グループ〕農村での生活や農業経営の中で生じた課題を解決していくために自主的に結成されたグループ。町内では六グループが活動している。

### 農村の活性化は私たちの手で

#### 六グループが交流

町内の六つの生活改善実行グループで組織される生活改善実行



グループ連絡協議会（轟木ムツ会長、五十人）は、二月二十日、殿岡生活改善センターで「農村生活を考える会」を開催しました。

この催しは、農村生活で直面する問題の解決や今後の目標を協議しようとする年行っているものです。

「食生活の改善も、替え歌を使って楽しく行う工夫をしている」「協力と挑戦をモットーに」等の活動報告をもとに意見交換を行い、熱心な協議が続きました。

昼食は、持ち寄った手作りの加工品や惣菜を、来賓を交えて食べ、楽しい雰囲気の中、閉会しました。

「第四回家族経営協定合同調印式」は、二月二十一日、役場会議室で開かれました。

### 四組の農家が新たに調印

#### ゆとりある経営を目指す

農業経営をより魅力あるものにするために、経営主とその家族との間で労働条件等を定め、締結す



調印式には、新たに契約を結ぶ四組と見直しを行う一組の家族から七人が出席し、桑畑町長、永山芳春農業委員会委員長の立ち会いのもと調印。収益から一定の月額を支払うこと、役割分担、労働時間、休日などの条件が盛り込まれています。これで、契約農家数は、三十三組となりました。

役場農林振興課では「後継者不足の解消のためにも協定農家を増やしたい」と話していました。

### 心の温もりが伝わる

#### ボランティアまつりが開催

町ボランティア連絡協議会（二之方逸郎会長、十三団体百九十五人）と町社会福祉協議会（会長桑畑和男町長）主催の「第四回みまたボランティアまつり」は、三月四日、町老人福祉センターで開かれました。雪混じりの雨が降る悪天候にも関わらず、約五百人の来場者でにぎわいました。

まつりは「みまたに広がれボランティアの輪」をテーマに、明るく豊かな社会づくりを目指そうというもの。企画、準備から当日の運営まで、ボランティア約百人が協力しました。

コンサートでは、県ボランティア協会副会長、おちあいたかみちさんが歌と演奏を披露。聴衆は、



おちあいさん手作りの簡単な楽器を手に演奏に参加したり、歌と一緒にに口ずさんだりし、会場が一つになって盛り上がりました。

会場内ではボランティア団体の活動を紹介する「展示コーナー」や障害者の手作り作品を販売するコーナー、益金を寄付するチャリティバザーも設けられ、たくさんの人出でにぎわっていました。

「ハンディキャップ体験コーナー」では、訪れた人が車いすを実際に使い、その大変さを実感していました。

このほか、町日赤奉仕団は、「炊き出しコーナー」を設け、非常用ご飯とみそ汁三百食分を調理し、来場者に振る舞いました。

まつりの最後は、抽選会も行われたほか、約五百十人が大きな輪を作ってダンスを踊り、楽しい雰囲気に包まれていました。

「炊き出しコーナー」を設け、非常用ご飯とみそ汁三百食分を調理し、来場者に振る舞いました。まつりの最後は、抽選会も行われたほか、約五百十人が大きな輪を作ってダンスを踊り、楽しい雰囲気に包まれていました。

### スポーツがんばりました

#### スポ少駅伝大会・解団式

町スポーツ少年団（蓬原正三本部長、二十五団体、五百二十三人）の駅伝大会・解団式が、三月三日、



旭ヶ丘陸上競技場で開かれました。グラウンドの周回コースで開かれた駅伝大会には、男子二十一、女子六チームが参加。訪れた父母らから盛んな声援が送られました。

解団式では、卒業生を代表して三股チャンプの大久保和樹くんが「監督、コーチ、後援会の皆さんにお世話になりました」とお礼を述べました。駅伝の成績は次のとおり。

【男子】優勝…樺山野球A 第2位…三股ブルースカイA 第3位…三股サッカークラブA 【女子】優勝…三股少女バレーA 第2位…勝岡少女バレー 第3位…三股少女バレーB

### 前日公園が完成

#### 九十町に木製遊具と自由広場

町が平成九年度から整備を進めていた「前日公園」がこのほど完



成し、三月四日、現地で地元主催による落成式が開かれました。約九十町の同公園敷地は、昭和四十九年ころまで「ため池」として農業に利用されてきました。平成八年、地元から町に寄付されたのを受け、総事業費一億七千万円をかけ公園に整備したものです。

式には約七十人が出席。地元住民の浄財で建立され、現地の由来を刻んだ記念碑を桑畑町長と福重前目自治公民館長が除幕しました。式に続き「ふれあい運動会」

「祝賀会」も行われ、親睦を深めながら公園の完成を祝いました。

### 春を先取り

#### 健康ウォーキング大会に五十人

町健康ウォーキング大会（主催町教育委員会）は、三月十一日、



町内をはじめ都城盆地が一歩できる坊ヶ野林道（標高約350m付近）

約五十人が参加して開かれました。大会は、町民の健康づくりを目的に毎年開かれていたものです。上米公園を出発、坊ヶ野林道を通って同公園に戻る全長5.5キロの行程を約二時間かけて歩きました。

快晴だったこの日、都城地方の最高気温は一七度。平年より暖かく、汗ばむほどの陽気の中、参加者らは思い思いのペースで歩き、山の中腹からの眺望や鳥のさえずりに歓声を上げていました。

ゴールした後は同公園でゲーム大会も開催され、一足早い春の行楽を楽しんでいました。

### 懐かしい思い出を胸に

#### 三股中三百六十七人が卒業

三股中学校第五十四回卒業式は、三月十九日、同校体育館で開かれ、



十クラス、男子百八十三人、女子百八十四人の合計三百六十七人が学び舎を巣立ちました。

式では金山校長が各クラスの代表に卒業証書を授与。その後卒業生代表の児玉芳恵さんが、「先生方の励ましと各クラスの団結で、感動と青春を肌で実感できた三年間でした」と答辞を述べました。

式の最後には、卒業生がクラスごとに声をそろえ、担任の先生にお礼を述べました。会場は在校生や保護者の温かい拍手に包まれ、卒業生は思い出に涙をあふれさせながら会場を後にしました。

スポーツ少年団紹介

小林寺流空手 少林寺流空手道錬心館三股西支部 団員数・三十八人
練習時間/水・金曜日午後六時三十分
練習場所/三股西小体育館
連絡先/宮五二二〇七八(飯田)

「空手部の紹介」



主将 西留静香さん
私たちの空手練習は、ちよつときびしいけど楽しいです。私たちは、ただ空手の練習をするだけではなく、いっしょに心もきたえています。私は主将をやっていますが、そのおかげで、今までより責任感が強くなりました。また、まじめ役として、みんなをまとめることができるようになり、自信もつきました。



空手といえば、男の人のスポーツだと思いかもしませんが、私たちの団は、約半数が女の子です。興味のある人はぜひ、見学に来てみてください。

「人命尊重」



師範 飯田義一さん
私たち、少林寺流錬心館空手道は、三股町スポーツ少年団発足以来、二十数年間続いてきた伝統ある少年団です。
昨今は、大人、子どもに関わらず悪質な犯罪が多発していますが、子どもたちの中には純粋な心を持つ子どもも多く、むしろ、われわれ大人たちがしつかりしていれば、少年犯罪のほとんどは防げるものと思います。
私も指導する立場ですが、いろいろな意味で子どもたちから教えられることが数多くあります。礼節を重んじ、目上の人には敬意を払い、年下の人にはやさしくすること、等々です。また、われわれ宗家の言葉に、「一年先を思いは花を育て、十年先を思いは木を育て、百年先を思いは人を育てる」という言葉があります。今は目に見えなくても、将来子どもたちが悔いのない人生を送っていることを願います。

文芸三股 (第28回)

短歌(三股町短歌会)

今度逢う時には黒い服だねとか細き友の声のこりいる
奥田 フユ子

末期がんの告知より五年。何回もの危機を乗り越えて来た友の、「もう駄目だ」と死を悟りいる電話の声が……耳に残っています。
さてわれは誰に贈はむ孫子らに土産を選ぼうと旅して
中原 洋子

旅先の土産店でいつも出会う少し悲しい場面。人それぞれの運命と受けとめている。子も孫もない気楽な私に、ふつと寂しい影がよぎる一瞬です。
清明や便り書く手の弾みおひ
川原 順子

清明とは春分から十五日目で、四月五日ごろにある。寒かった冬を元気で過こせた安さ感と空気の清浄さに心が和む。子どもの誕生日



郷句(三股郷句)

頑固爺が 目尻の下げたた 孫んちチョコ
山椒
三股町でも、梶山・長田の方に内く過疎になって人口が減ってゆく。心配して過疎対策の声が高い。しかし私はそんな過疎の地が大好きである。そこには自然がいっぱいで春には春の光が満ちみちている。

バレンタインデーのひとつま。訳も分らないただ女が男にやるチョコレート。日本だけのものだ。クリスマスにしてもしかり。仏教国でありながら、お釈迦さまに関する行事は、ほとんど無い。
頑固爺が 目尻の下げたた 孫んちチョコ
山椒

三浪が 合格つ我が家い やつと春
都城 勇
「今年も合格なんぞとけんすいこつじやろかい。」家族が大へん心配していたが、やつと合格してほつとしていた家庭。花見も賑もぞ。

歳時記

「花」といえば桜のこと。平安時代以降、「花見の宴」といつて、桜の木の下で酒を飲み、和歌を詠む貴族の遊びがありました。
風流より酒興という花見になったのは、元禄のころからといわれています。

花見

最近の、特に都会の花見というと、朝から桜の木の下でビニールシートを広げて、若いスタッフが場所取りをしている風景を見かけます。「花疲れ」という季語もありますが、花を見るために歩き回って疲れたというより、飲み過ぎて疲れた様子を連想してしまします。
桜を見る時期ですが、沖繩では、早くも一月に緋寒桜が咲き始めます。一方北海道は五月ごろが見ごろで、南部には染井吉野もありますが、主として蝦夷山桜です。
毎年、桜前線として発表される



四月二十九日は「みどりの日」です。森と花の祭典「みどりの感謝祭」が、東京の日比谷公園で開催されます。また、四月二十三日から二十九日までは「みどりの週間」です。国民一人一人が自然に親しみその意思に感謝し、豊かな心を育むという「みどりの日」の制定趣旨にあわせ、各地で行事が行われます。

★わが家の一番星★



あだち 定立すみれちゃん(2歳)

平成11年1月23日生まれ
綾夫・市代さんの長女(子どもへのコメント)
みんなを笑わせてくれる「すみちゃん」。これからいっぱい食べて、大きく大きくなってね。伊織、葵と仲良く遊んでね。



おうはら ゆうま 王原 悠真くん(1歳)

平成11年11月20日生まれ
敦朗・由紀子さんの長男(子どもへのコメント)
わが家の怪物「ゆうま」。大好きなごはんをいっぱい食べて、体も心も大きくなあれ!

お便りやイラスト、お子さまの写真募集

「みんなの広場」では、昔々からのお便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。
●お便りコーナー
●イラストコーナー
●お子さまの写真募集



5月の行事

◎母子健康手帳交付

■期 日 5月2日(水)・16日(水)  
■時 間 午前9時30分～午前11時30分

◎赤ちゃん健診

■期 日 5月11日(金)  
■受付時間 午後1時15分～午後1時45分

◎すくすく教室

■期 日 5月28日(月)  
■時 間 午前9時30分～午前10時30分

◎1歳6カ月児健診

■期 日 5月17日(木)  
■受付時間 午後1時15分～午後1時45分

◎3歳6カ月児健診

■期 日 5月31日(木)  
■受付時間 午後1時15分～午後1時45分

◎リハビリ教室

■期 日 5月9日(水)・16日(水)  
23日(水)・30日(水)  
■時 間 午前10時～午後2時30分



■期 日

ツベルクリン反応検査：5月8日(火)  
B C G : 5月10日(木)  
ポリオ : 5月29日(火)

■受付時間 午後1時～2時

■受けるのが望ましい年齢 生後3カ月～12カ月

■持ってくるもの 母子健康手帳、印鑑

■注意事項 他の予防接種との間隔は4週間以上あけてください。

4月の当番医

※診療時間 午前9時～午後6時

☎23-5555でご確認ください。

15日	森山内科クリニック(内) 21-5000	富田医院(内・小) 23-4586	飯屋医院(内・小) 36-0521	橘整形(整) 23-7236	はまだクリニック(消・外) 45-2266(祝吉町)	くぼた眼科(眼) 26-3100
22日	ふくしまクリニック(内・消・小) 46-5001(下川原)	大岐医院(内・胃・消) 57-2025	ケイオークリニック(内・小) 46-4500(一乃城)	西平外科(外・胃) 25-5551	山路医院(外・内) 64-3133	中山産婦人科(産・婦) 23-8815(前田町)
29日	柏村内科(内) 22-2616	西浦病院(内・泌) 25-1119(広原町)	たけしたこども医院(小) 51-0005(三股町)	森外科(外) 22-2102	永井整形外科(整) 51-1122(三股町)	やの耳鼻科(耳鼻) 27-5222
30日	折津医院(内・小) 25-3655	稲津医院(内・産・婦) 23-7501	隅病院(内・外・産・婦・眼) 62-1100(高崎町)	倉内整形(整) 22-1252	速見医院(泌) 24-8344	西元眼科(眼) 25-8888

※歯科については、☎25-4100にお問い合わせください。



マザークラス

初めての妊娠・出産に不安はつきものです。

そんなお母さん方のために三股町では教室を開催しています。ぜひ、ご参加ください。

■日程・内容

1回目	5月7日(月)	妊婦健診・おっぱい相談
2回目	5月15日(火)	妊娠中の栄養 マタニティーッキング
3回目	5月22日(火)	妊婦体操・呼吸法・補助動作
4回目	5月27日(日)	パパママ教室

■時 間

1回目 午後1時30分～午後3時30分  
2～4回目 午前9時30分～正午

■注意事項

- ・母子手帳をご持参ください。
- ・軽い体操のできる服装でお越しください。
- ・2回目は米0.5合とエプロンを持ってきてください。



梅会  
(糖尿病の家族の会)

■期 日 5月16日(水)

■時 間 午前9時30分～正午

■内 容 今年度の計画について  
糖尿病予防について



男性料理教室

男性のための料理教室を行います。

料理に興味のある方、健康のための食事を学びたい方など、どなたでもご遠慮なくご参加ください。

■期 日 5月7日(月)

■時 間 午前9時30分～正午

■内 容 健康づくりのための食事  
■持ってくるもの 米0.5合、エプロン

先月号まで、このページを「介護保険だより」として、介護保険に関する情報だけをお伝えしてきましたが、今月号から、介護保険も含めて「福祉全般についての情報」をお伝えしていくことになりました。

★福祉パンフレットを作成

これまで、福祉保健課の窓口では「三股町の福祉に関するパンフレットはないですか？」という、町民の方からの問い合わせをたくさんいただきましたが、その都度、担当者も持っている資料で説明したり、コピーをお渡しすることなどしかできませんでした。

そこで、社会福祉係、児童福祉係、高齢者福祉係で業務ごとに整理して、「三股町福祉のしおり」(下の写真)を、このほど作成しました。

今後、福祉関係者や団体などへの配布も計画しておりますが、福祉保健課の窓口にありますのでご利用の方は遠慮なく申し出てください。



※記載してある単価や利用料は、作成時点のもので、ある程度の目安にいただきたいと思います。今後、制度改正によって内容等が変わる場合もありますので、ご了承ください。

●介護保険での住宅改修について

介護保険での住宅改修は、要介護・要支援の認定を受けた方が現に居住する住宅でその心身と住宅の状況を考慮し必要な場合、その工事費(上限を20万円)の9割を支給するものです。

(1) 対象改修

手すり取付け・床段差解消・引き戸等への扉の取り替え・洋式便器等への便器の取り替え等

(2) 申請時持ってくるもの

- ・申請書 ・理由書(ケアマネージャーが作成)
- ・領収書 ・工事前後の日付入り写真
- ・工事内訳書

※在宅福祉での「住宅改修助成事業」(右欄に記載)も利用される方は、必ず事前に担当までご相談下さい。

●高齢者及び障害者住宅改修助成事業の申請について

(1) 事業内容

在宅で日常生活を営むのに支障のある高齢者及び障害者に対し、より快適な生活が送れるように、居宅を改造する費用の一部を助成します。

(2) 申請受付期間

予算の範囲内で随時受け付けます。

(3) 申請時持ってくるもの

- ・工事見積書
- ・改造箇所の図面および写真
- ・印鑑
- ・障害者手帳(障害者の方のみ)
- ・世帯の生計中心者の所得税額が確認できる書類(源泉徴収票等)

(4) 条件等

ア) 高齢者の場合…

・65歳以上であって介護保険で要支援又は要介護に認定された方。

※介護保険の住宅改修費の支給が優先します。

イ) 障害者の場合…

- ・身体障害者手帳1～3級の交付を受けている方。(障害の部位によっては該当しない場合があります)
- ・療育手帳Aの交付を受けている方。

※介護保険の住宅改修費の支給及び身体障害者福祉法並びに見童福祉法に基づく住宅改修費の給付が優先します。

◎高齢者および障害者いずれも、生計中心者の前年所得税課税年額が14万円以下で、三股町内に住所を有する世帯に限ります。

(5) 助成の対象

既存の居室、浴室、洗面所、便所、玄関、その他特に必要と認められる箇所。増築・新築の場合は助成の対象となりません。

(6) 助成割合

対象者の属する世帯の階層区分等により異なります。

◆詳しい内容については、役場福祉保健課までお問い合わせください。



高齢者(内線137) 障害者(内線135)

●三股町赤十字奉仕団が募金活動!

三股町赤十字奉仕団は、2月3日・4日に勤労者体育センターで開催された「三股町文化の祭典」で、「インド地震救援金」の募金活動を行いました。

会場へ来られた多くの町民の皆さまからご協力いただきましたことをご報告するとともに厚くお礼申し上げます。

5月の当番医

※診療時間 午前9時～午後6時

☎23-5555でご確認ください。

3日	木 柳田病院(小) 22-4862	田口クリニック(歯・内) 24-0600(下川原)	あきと内科胃腸科(内・胃・消) 46-5500(都原町)	小牧医院(外・内・胃) 22-1028(中原町)	横山病院(泌) 39-2226	吹上耳鼻科(耳鼻) 21-4133
4日	金 藤元早鈴(内) 25-1212	田中隆内科(内) 52-0301	政所医院(内・小) 58-2171(高城町)	ながはま整形外科(整) 46-7188(都北町)	安藤医院(消・外・内) 39-2226	丸田病院(産・婦) 23-7060
5日	土 城南病院(内) 23-2844	河村医院(内・小) 39-5868	あきづき医院(内・心内) 36-0534(上水瀧町)	義川外科(外) 22-1181	花房医院(泌) 25-1177	宮田眼科(眼) 22-1441
6日	坂元医院(内・胃・小・小) 22-0360	下長瀬クリニック(内・外) 39-0800	黒松病院(内) 38-1120	たかお浜田(外・内) 22-8818	吉見病院(外・内) 58-5633	江夏耳鼻科(耳鼻) 25-6638
13日	おおぼクリニック(内) 26-1500	原田医院(内) 23-7285	竹下医院(内・小・皮) 64-1311	三州病院(外・胃・内) 22-0230	石井皮膚科(皮) 23-4588	いそいち産婦人科(産・婦) 22-4585

※歯科については、☎25-4100にお問い合わせください。

## 募集

### 「ヤングネットワーク・ウィング九州2001」の団員募集

「九州はひとつ」を合言葉に、九州8県の共同事業として実施している中国、韓国の訪問研修が下記のとおり実施されます。

つきましては、参加団員を募集しますので、希望される方は申し込みください。

#### ■募集人員(宮崎県分)

一般団員28人(男14人・女14人)、  
班長2人(男1人・女1人)

#### ■募集期間

5月10日(木)まで

#### ■訪問先

中華人民共和国(北京・西安)  
大韓民国(ソウル)

#### ■日程

8月18日(土)～26日(日)

#### ■参加費

73,000円(町から助成有り)  
※班長は免除

#### ■募集要件

一般団員…4月1日現在、満20歳以上30歳未満(昭和46年4月2日から昭和56年4月1日まで出生)の男女

班長…4月1日現在、満20歳以上39歳までで、青少年指導の経験を有する男女

#### ■申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習課  
☎52-1111(内線362)

## 税

### 軽自動車税の減免について

平成13年4月1日現在、軽自動車を所有している方で、軽自動車税の身体障害者等減免を受けられる方は、次の要領により申請手続きをされますようお願いいたします。

#### ■受付期限

5月24日(木)まで

#### ■持参するもの

印鑑、身体障害者手帳、運転免許証、車検証日  
※家族の方が運転する場合  
福祉事務所等が発行する証明書(生計同一証明書、通学・通院証明書等)も必要です。

#### ■問い合わせ

税務課住民税係  
☎52-1111(内線144)

## 採用試験

### 国家公務員I種・II種試験

#### ◎I種試験

#### ■受験資格

①昭和43年4月2日から昭和55年4月1日生まれの者

②昭和55年4月2日以降生まれで大学卒業または卒業見込みの者

#### ■申込受付期間

郵送…5月10日まで  
持参…5月1日から同10日まで

#### ■第一次試験日 6月10日(日)

#### ◎II種試験

#### ■受験資格

①昭和47年4月2日から昭和55年4月1日生まれの者

②昭和55年4月2日以降生まれで大学、短大及び高専卒業または卒業見込みの者

#### ■申込受付期間

郵送…5月10日まで  
持参…5月1日から同10日まで

#### ■第一次試験日 7月1日(日)

#### ■問い合わせ

人事院九州事務局  
☎092-431-7733  
(ホームページ)

<http://plaza7.mbn.or.jp/~npac/>

### 税務職員(国税専門官)募集

人事院と国税庁では国税専門官採用試験受験者を募集しています。

#### ■受験資格

①昭和49年4月2日から昭和55年4月1日生まれの者(学歴は問いません)

②昭和55年4月2日以降生まれで大学卒業または平成14年3月までに卒業見込みの者

#### ■試験の種類

大学卒業程度

#### ■申込受付期間

郵送…5月10日まで  
持参…5月1日から同10日まで

#### ■第一次試験日 6月17日(日)

#### ■申込用紙

人事院九州事務局、熊本国税局、もよりの税務署

#### ■問い合わせ

人事院九州事務局  
☎092-431-7733

熊本国税局人事第二課

☎096-354-6171

都城税務署総務課

☎22-4377

## 相談

### 無料法律相談の開設

5月1日から7日は「憲法週間」です。弁護士会、法務局、裁判所の共催で、無料法律相談を行います。どうぞご利用ください。

#### ■日時 5月7日(月)

午前10時～午後3時

#### ■場所

都城市総合社会福祉センター

#### ■相談内容

金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭の問題等

#### ■問い合わせ

宮崎地方裁判所都城支部  
☎23-4131

### 無料税務相談の開設

税に関するあらゆる相談を無料で行っています。どうぞご利用ください。

#### ■日時 原則として、毎月第3金

曜日の午前10時～午後3時(3・7・8月は除く)

#### ■場所 寿屋都城店9階

#### ■問い合わせ

税務相談室宮崎分室

☎0985-24-9380

### 交通事故相談所の開設

交通事故被害者に対し、弁護士による無料相談を行っています。どうぞご利用ください。

■日時 原則として、毎月第2・4木曜日の午後1時～午後4時

■場所 県宮崎総合庁舎1階(宮崎市橋通東1丁目9番10号)

#### ■問い合わせ

宮崎県交通事故相談所  
☎0985-26-7039

## きりしまんぢだ

#### ●財部町

○「北島三郎特別公演」

■日時 5月16日(水)

昼14:00開場 夜18:00開場

■会場 財部町農業者トレーニングセンター

#### ■内容

環境保全推進元年、文化祭40周年を記念して「北島三郎特別公演」を行います。

#### ■都城市内のプレイガイド

(株)西村都城店  
ビジョン徳重

#### ■問い合わせ

財部町社会教育課  
または財部町企画課  
☎72-1111

#### ●都城市

○「川の駅公園」完成セレモニー

■日時 4月15日(日)9:00

■会場 川の駅公園(都島町82番地・歌舞伎橋付近大淀川左岸)

#### ■内容

おもしろ自転車の無料開放、スケートボード・インラインスケートのエキシビション、カヌー体験ほか。

#### ■問い合わせ

都城市街路公園課

☎23-2774

## 愛の献血

### 10～3月の献血協力団体

測腸組	28人
都城東高等学校(10月)	263人
都城洋香看護専門学校	36人
大悟病院	56人
都城東高等学校(1月)	217人
総合文化施設建設現場	16人
都城運転免許センター	25人
三股町役場	40人
ボランティアまつり会場	59人
隔倉	18人

ご協力ありがとうございました。

## 愛のご寄付

町社会福祉協議会では、忌明け寄付

を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成13年2月1日から

平成13年2月28日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額	
山田	アヤ子(夫)	政廣	76	上米	1万円	
牧野	ユミエ(夫)	栄	88	西植木	3万円	
出水	セツ(夫)	新次	75	谷	3万円	
今村	安子(夫)	勝男	60	餅原	2万円	
神子島	克己(母)	ナミ	89	山王原	3万円	
立山	信敏(母)	カスミ	78	山王原	3万円	
中原	勇三郎(義母)	小根	ミヨ	87	前目	3万円
堀内	ミス(長男)	陽一	48	仲町	3万円	
笠野	昭南(母)	エミ	97	稗田	10万円	



## 4月

日	月	火	水	木	金	土
8	9 不燃	10 可燃	11	12 ペット・びん	13 可燃	14
15	16 不燃	17 可燃	18	19 缶・トレイ	20 可燃	21
22	23 不燃	24 可燃	25	26 ペット・びん	27 可燃	28
29	30 祝日					

## 5月

日	月	火	水	木	金	土
		1 可燃	2 不燃	3 祝日	4 祝日	5 祝日
6	7 不燃	8 可燃	9	10 ペット・びん	11 可燃	12

茨木次夫さん

樺山どんの墓、北郷久秀・忠通の墓、寺柱岡所跡、樺山岡所跡、蓼池かくれ念仏洞：これらは、町の指定史跡（平成元〜二年指定）として大切に守られています。

下新にお住まいの茨木次夫さん（80）は、文化財保存調査委員として、これらの指定に携わった一人です。

茨木さんが歴史に携わるきっかけとなったのは、教員を退職した昭和五十五年、幼少時から

の先輩、立山重全（故人）、野崎正己の両氏との再会でした。

当時、郷土史「三股町史・改訂版」の編さんに関わっていた両氏に、「お前も加勢せんか」と迫られ、「歴史に全く興味の無かった」茨木さんは、思わず

「はい」と返事。「私たちの世代では、先輩後輩の関係は絶対ですから」と、笑っ

ていきさつを振り返ります。以降、四年間、四人の編さん委員で編集作業と調査を繰り返す日々が続きました。

「改訂」とは、町史に掲載された全ての検証から始まるのです。重責に苦しみながらも、いつしか「先人に恥じない町史を残そう」と、資料集めに奔走する自分がいたと言います。

また、歴史はもちろん、それを残す技術についても、多くを学びました。その一つが「拓本」です。風雨にさらされ、後世に読めなくなる恐れのある石碑の碑文を、墨で字の形ごと写し取る技術です。現在、茨木さんが会長を務める「郷土史研究会」が進めている石碑調査には不可欠な作業

です。さらに、四人が議論や意見を熱く交わす中で、数多くの副産物が生まれました。

その一つが、冒頭の町の指定史跡です。「史跡を町民の財産として保存・活用に努めては」という編集会議での意見が、指定という形で具体化したので

す。また、昭和五十七年には、「郷土史を日常的に研究する場を作ろう」と「郷土史研究会」設立にこぎつけました。年一回発行され、昨年、第18号を数えた会報「ふるさとみたま」には、幅広いテーマで研究する会員たちの努力の成果が、数多く収録されています。

懸命になって編さんした町史改訂版も発刊から約二十年。「いろいろな点から次の改訂をするべき時期が来ているように思えます。」

さらに、若い人をはじめ大勢の人たちに郷土史に興味を持ってもらおうと、会報「ふるさとみたま」に、多彩な分野から寄稿してもらおう工夫や、「祈念」「譚」といった、身近な伝承文化を研究テーマにしていきたいとも考えています。

三股の歩みと自然体で、そして真正面から向き合う茨木さん。これからも、ふるさとが教えてくれる多くのことを広く伝えたいと、その意欲は尽きません。



「ふるさと」を再発見できたことは、私にとって一番の喜びと収穫でした



ふるさとみたま創刊号(左)同第18号(右) 三股町史・改訂版(奥)

茶じよけ

花が咲き、緑も芽吹き始め、春本番です。春は出会いと別れの季節。卒業に始まり、入学やクラス替え、進学や就職、転勤や退職する方もいます。▽「節目」と呼ぶにふさわしいこの季節、新しい環境やふさわしいことを思い、希望と不安で胸がいっぱい。そんな方も多いことでしょう。広報担当になった一年前、私もそうでした。▽でも、「希望」と「不安」、どちらを大きくても、春は等しくエネルギーを逃がさないように思います。陽射しは優しく人をいたわり、春風が「さあ歩き出せ」と柔らかな背中を押してくれます。そして、生命力に満ちた花や緑の色彩は、勇気と力を与えています。▽一年前の「希望と不安」は広報担当としての私なりの初心です。春に励ました初心を忘れず、今年度もよりよい広報紙を目指して、こうと思えます。

Table with 2 columns: Category and Value. Title: 三股町の人口. Date: 平成13年3月1日現在.